

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

2017

5月号  
vol.610

月刊

# 同友

MONTHLY COMMUNICATION MAGAZINE DOYU

特集

第26回 福岡県中小企業経営者フォーラム報告

21世紀型  
自立型  
企業づくり

支部長経験で修得したこと  
齋藤 智也 氏 [セピア商事株式会社]



## 同友会 3つの目的

### よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して、企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

### よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

### よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

第26回

# 福岡県中小企業経営者フォーラム報告

日時：2017年3月2日(木) 場所：ホテル日航福岡

*Start right now*

「勝負は今！ 激動の中で、次の時代を構築する事業変革と成長戦略へのチャレンジ ～人を生かす経営の実践と地域連携～」をスローガンに福岡県中小企業経営者フォーラムを開催しました。全県を挙げた活動となり多くの参加者が集い、同友会運動3つの目的を学べ合える集大成の場となったのではないのでしょうか。今回は基調講演、各分科会のダイジェストを報告します。学びをもう一度振り返り、実践しましょう。



## 月刊同友5月号 自立型企業づくり はみだしレポート

齊藤さんとは約5年前に中央支部の同期会の懇親会でお会いしました。その2年後には、支部長に就かれ、休眠状態であった私に声をかけていただきました。

同業者ということもあり、会うたびに遅くまで一緒に飲み、経営や業界のことを語り合い、公私ともに助けていただいています。

真面目で面倒見がよく、また、フットワークが軽く、問題や相談があるとすぐに動いてくれます。支部のため、人のために動く齊藤さん。親しい仲間からは「大仏」と呼ばれ慕われていますが、私は「兄貴」だと思っています。

そんな齊藤さんの生き方や考え方は会社経営にも生かされており、「自分らが不自由なく生活できるのは、高齢者の方々が作り上げてくれた社会のおかげ。自分の自由な時間を持てる中、サポートを行う」ということをお



セピア商事株式会社  
代表取締役  
齋藤 智也 氏  
(中央支部)

本誌p10 掲載

お客様への思いとして、「お客様の喜び」のために最高のサービスを提供し、「社員の幸せ」のために「会社を発展」を追求し続ける。これを経営理念とされています。

そんな人思いな姿に惹かれ、共に学び成長したいと思っています。これからも一緒に頑張りましょう！

(医) 福香会 大塚 雄一 (中央支部)



【今月の表紙】 撮影：富谷 正弘 (株)ココスイメージ(玄海支部)  
耳納連山の裾野に広がる巨瀬川。流域には多くの河童伝説が語りつがれています。田主丸の町を歩くと、いたるところで河童に遭遇します。JR田主丸駅はホームで河童がお出迎え、と思ったら駅舎は寝そべった巨大河童。町を歩けばいたるところでユーモアたっぷりの河童の石像にお目にかかることができます。

### 私たちはいつも、心の声に耳を傾けます ～私が考えていることがわかりますか?～

福田 秀一 氏 医療法人 福田病院 院長 (有明支部)

**Profile**  
**医療法人 福田病院**  
 創 業: 1970年11月  
 従業員数: 293名(内パート・アルバイト52名)  
 会社概要: 外科、整形外科、循環器などの急性期から慢性期、透析などを扱っている113床の病院と老人保健施設、特別養護老人ホーム、グループホーム、サ高住などの高齢者施設の運営。

福田氏は、勤務医として働いていた病院の実態があまりにも過酷だったという経験から、戻った福田病院で、多くの問題を改善することに力を注ぎました。各部署に必要と思われるパソコン、新しく美味しい給食設備、患者さんの声に対応する方法として投書箱を置いて心の声委員会で改革をしています。

一方経営内容は、急な設備投資のため、赤字であったものが赤字となり、新しい対応に迫られることになりました。そんな時に同友会と縁があり、経営指針作成セミナーに参加し、経営指針発表会を病院内各所と協力して開きました。院長ほか職員からは「大変良かった」「や「毎年やりましょう」と、高評価が得られました。

新たな問題も多く、投書箱から心の声に対応していく中、改善に力を入れ、職員の皆さんに力をもらい、地域医療に貢献していきま。経営者は投書から何を言われるか分からないところがあります。それを恐れず耳を傾け続けていくその先に素晴らしい未来があると結ばれました。

グループ討論では、心の声を出せる仕組み作りをするのが大切。社員さんの声を聞き、コミュニケーション

社員の声に  
耳を傾ける。  
それを経営者は  
恐れてはいけない。

福田 秀一 氏

文▶ (株)萃香園 代表取締役 川村芳子 (久留米支部)

### 社長と社員の「信頼」が危機を超える力に ～経営指針の実践と新卒採用が未来を拓く～

前田 雅史 氏 株式会社お掃除でつくるやさしい未来 代表取締役 (中央支部)

**Profile**  
**株式会社お掃除でつくるやさしい未来**  
 創 業: 1999年  
 従業員数: 70名(正社員:6名、パート:29名、パートナー:35名)  
 会社概要: アパートマンション等の共同住宅の共用部分清掃及びハウスクリーニングや店舗オフィスの清掃業務全般。

自社の強みを明確に打ち出し、訴える。  
中小企業だから人が来ないのではない。

前田氏の熱い情熱が会社の危機を乗り越えていく報告に会場は食い入るように話を聞く会員の姿が見られました。

前田氏の報告の中で「私たちはお掃除の会社ではない。お掃除を通して優しい未来を作る会社です」という冒頭のお言葉に、自社のビジネスで何を作る会社なのかを改めて考えさせられた参加者も多かったのではないだろうか。

また、人手不足が叫ばれる昨今、前田氏の会社には新卒採用が決まっているとのこと。「中小企業だから人が来ないのではない。自社の強みを明確に打ち出して訴えることが大事です」との報告に参加者からは、「勇気が出た」「元気が出た」という声が多々聞こえた。

情熱の前田氏の報告に、参加者は明日からの希望をいただいたような分科会でした。

前田 雅史 氏

文▶ 創伸テクニカルサービス(株) 代表取締役 黒岩幸子 (中央支部)

### 感動のオンリーワン企業を目指して

～お客様のニーズにとことん寄り添った真心経営～

十河 孝男 氏  
徳武産業株式会社 代表取締役会長 (香川同友会)



十河 孝男 氏

十河氏は、地元の銀行で5年半働いた後、伯父が経営する手袋製造会社に入社しました。入社してすぐに工場立ち上げの責任者として韓国に赴任し、その4年後日本へ戻り、専務として9年間働きました。

結婚して義父である徳武産業の当時の社長から突然あと継ぎになってくれと言われました。あとを継ぐことを決心しましたが、入社しないまま義父は急逝し、社長を引き継ぐことになりました。

徳武産業に入社すると、自分より年上の社員ばかりで、プライドや焦りもあってか、社員とのトラブルや義母との軋轢などゴタゴタが絶えず、売上も低迷していました。

とても悩んでいたとき、先代の3回忌の法要で任職さんに言われました。「先代と競争なんかしたらあかん。そのことがすべてを悪くしている。先代は

あなたを信頼して命がけて経営を託したんや、感謝の気持ちをお忘れたらあかん」と。

十河氏はそれ以来、毎朝先代のご仏前に挨拶と報告をしてから出勤し、地域や周囲には、感謝の気持ちをもって接するようになりました。それからはゴタゴタも消え、会社の業績も徐々に改善していきました。この行動が十河氏を変えたのです。

ある日、大手メーカーからの契約期限間近に、契約を延長しないことを告げられ、一気に窮地に追い込まれました。すぐに社員を集め、こう伝えました。「徳武に『変化をしない』ということだ」と天から言われている」と。そして、ニッチ産業に取り組みことを社員全員で話し、ルームシューズをはじめとしたファッションシューズを製造することにしました。

大手通販会社を取り扱うこととなり、軌道に乗って安定したかと思つた矢先に、売上が落ちてしまいました。大手通販会社の担当者が変わったのでした。他の通販会社に行くも、「徳武産業はこんなものしか作れんのか」と門前払いを受けてしまいます。その会社をあとにする、悔し涙が出てきました。

このできごとからしばらくして、特別養護老人福祉施設を運営する友人が十河氏のもとにやってきました。「お年寄りが転ばないような靴をつくってく

れないか」という依頼でした。彼が言うには、施設内でお年寄りがつまづいて転んでケガをするとのこと。施設の床を工夫しても転倒の原因は履物にあるということがわかったのです。市場をよく調べると、子ども用の履物はたくさんあっても、お年寄りが施設の中で履く履物というものがどこにも存在しないということに気がきました。難しいけれど、潜在的なニーズはあったのです。特許を取って事業展開したいとしてもアドバイスされましたが、損得ではなく、善悪で判断し、特許を取らずノウハウをオープンにして事業を始めました。

その後、30ヶ所以上の施設を訪問し、500人以上の高齢者から生の声を聴き、左右別々のサイズや仕様違いの靴の組み合わせなど靴業界のタブーに挑戦していきました。これが、「お客様に寄り添い、笑顔を届ける『ものづくり』企業」への出発点となりました。

お客様一人ひとりに丁寧に対応し、真心がきを同封するようにしました。また、クレームにも真心で対応していきました。お客様の心に寄り添うサービスに徹底するようになり、お礼のお便りが届くようになりました。

「あゆみシューズ」の開発は、自社ブランド以上に、十河氏に大切なことを気づかせてくれました。将来を託して

くれた社員のためにも、経営者の力をもつと磨いていくことや、社員一人ひとりと向き合い任せながらも厳しく見守ることの大切さを学びました。

また、十河氏は経営指針の重要性を話しました。徳武産業では、毎年経営指針書を作成し、毎月個人の目標設定と部署毎の経営計画を立てています。また、全社員で発表会を行い、早朝ミーティングを利用して頻繁に進捗状況を確認し合っています。進捗状況を社員とともに確認することが大事です。

講演の最後に十河氏は、社員さんとの約束で旅行ができたことを嬉しそうに語りました。経常利益が8%を超えた年に、会社が全額負担してアメリカ西海岸へ社員旅行に行きました。そこに社員さんを連れてくるのが十河氏の長年の夢でした。搭乗前、十河氏と奥様から社員さんに「素晴らしい夢を叶えてくれたみんなへ」という手紙を100ドルの小遣いと一緒に入れて渡しました。十河氏の真心もつたはかのように社員さんたちは皆感動したのです。

文 菅原 弘 (東支部)





第9分科会 **それでも中国に可能性はあるのか**

～海外ビジネスを成功に導くための戦略、ネットワーク構築をするために～

迫 慶一郎氏 SAKO建築設計工社 代表者（会外）

Profile  
SAKO建築設計工社  
創 業：2004年  
事 業 所：中国北京/東京/福岡  
会社概要：建築設計と室内設計をはじめ、グラフィック、サイン、家具、ランドスケープ、シティプランニングまで幅広く設計業務を実施。

海外展開に  
日本人ネットワークの活用を

迫氏は福岡県出身の建築家で、2004年に中国・北京に日本人で初めて設計事務所（SAKO建築設計工社）を設立しました。1万戸のメゾネット、人口2万人超の住宅開発プロジェクト「北京ビクスル」をはじめ、オフィス、大規模商業施設や庁舎、研究施設などこれまでに100を超えるプロジェクトを手がけています。福岡中洲の「どろんこ保育園」や、東日本大地震の復興プロジェクト「東北スカイビレッジ構想」をはじめ、日本国内でも活動の幅を広げています。また、2016年からは香港を発祥とした日本人起業家ネットワークである和家ネットワーキングに就任。建築の分野に留まらず、日本と世界の起業家をつなぐキーマンの一人です。中国で建築を手がけることとなった経緯。独立にあたり、中国を選択し、日本人初となる建築

事務所を開設したきっかけ。当時の中国だからこそ成し得た大海戦術による建築手法「チャイニーズ・ブランド・アーキテクチャ」。クラフトマシニッシュがなくても、やり方次第では世界でトップクラスの建築物が作れることを証明できたこと。日本では新人建築家はコンペに参加する機会がないが、中国ではチャンスがあり、それを掴めたことで、現在につながっていること。実際に感じられた中国と日本の文化・考え方の違い、逆に共通点、苦勞した点等。また、日本は課題先進国（環境・福祉）でその解決策は、中国に留まらず、世界中で通用する技術・サービスとなりうることを教えていただきました。

後半では、ご自身が代表を務めている和家ネットワーキング（WAJOEに名称変更）をご紹介いただきました。海外展開をする上での成功の近道として、ネットワークの大切さ、海外で活躍している日本人経営者と日本語でコミュニケーションがとれることでのビジネス上のアドバンテージについて、ご自身の経験を交えてお話いただきました。海外展開に当たって、現地の情報収集・現地ネットワークをいかに構築するか、その重要性・困難さを常に感じていましたが、海外の日本人ネットワークとつながることとは、一つの解となりうると感じました。

文▶ ワイズ・サポート 代表 中小企業診断士 工藤芳純（国際交流委員会/福博支部）

第10分科会 **食用廃棄物からのリサイクルビジネス**

～ラーメンの残り汁からの燃料を～

西田 眞壽美氏 西田商運株式会社 代表取締役（東支部）

運送業でも  
環境分野で  
社会貢献できる  
道はある

西田氏は昭和43年、トラック1台で創業され、事業を拡大して会社経営に邁進されながらも環境に対して排気ガスを出す運送業でも環境分野で社会貢献できる道はあるはずという信念を持られました。将来の子供たちのために、環境に役立つ持続的に使用可能なバイオマス燃料の開発に挑戦され、独学で開発を始め、苦勞を重ね十数年の歳月をかけて、ついに食品廃棄物の調理廃油から使用可能なバイオマス燃料の回収・製造のシステムを完成されました。

ラーメンの残り汁や天ぷら油の廃油等から再生されたバイオマス燃料は主に自社車両にて使用され、それ以外に使用できない重油に相当する部分は食品関連の蒸気洗浄ビジネスを立ち上げ、自社製重油ボイラーの燃料に使用しています。スパー等への買い物カゴの洗浄に使われて

います。また、廃油精製の最後のタールに相当する部分は道路舗装会社に販売するという全国でも類を見ない、食品廃油からの完全リサイクルという革新的な環境ビジネスモデルを創り上げられました。また西田氏は、西田方式とも言えるこのバイオマス燃料システムをもっと進化させ発展すべく奄美本島に大規模農園を計画し、収穫した植物の実を油繩にて採油し精製する計画も進めておられます。

Profile  
西田商運株式会社  
創 業：1968年  
従業員数：210名  
会社概要：チルド配送・一般貨物輸送・チルドセンター設備・チルド庫温度管理システム・ヒッキングライン・廃食用油回収・BOF製造販売（南へリオス）・キャベツ栽培（西田アグリ株）

西田 眞壽美氏

文▶ (株)鐘川製作所 代表取締役社長 鐘川喜久治（西支部）

第7分科会 **渡す者、引き継ぐ者の思い**

～経営のバトンを渡すため・受けるため、いかなる知恵を発揮したか？～

林田 達氏 株式会社彩（いろいろ） 代表取締役会長（東支部）  
井上 明氏 富士食品株式会社 代表取締役社長（東支部）

Profile  
株式会社 彩  
創 業：1977年3月  
従業員数：29名  
会社概要：広告企画制作。デザイン事業部他4事業部にてトータルパワーで街に優しい作品創り。

林田 達氏



事業継承計画の作成と  
渡す側、引き継ぐ側の  
十分なコミュニケーションを

Profile  
富士食品 株式会社  
創 業：1965年  
従業員数：社員25名・パート65名  
会社概要：液卵（液卵、冷凍卵の製造販売）加工（卵加工食品の製造販売）

井上 明氏



文▶ (株)エフ・ティ・シー通信 会長 岩本 博（東支部）

第8分科会 **地域とともにきらめく 街づくり・人づくり**

～DIYリノベ・街のお掃除ボランティア 若者を呼び込む地域再生～

富山 博史氏 株式会社カンカングループ 取締役副社長（大牟田支部）



富山 博史氏

地域での課題に  
自社がどう関わり  
解決できるのか

Profile  
株式会社カンカングループ  
創 業：1983年8月  
従業員数：28名  
会社概要：「ハフェとお酒と卓球」が楽しめるお店など飲食店2店舗を運営。自身が代表を務める不動産賃貸会社やまちづくり会社と連携し、DIYリノベ手法による不動産

「夢・理想どころではない」継いだ事業はその時点で経営危機。経営方針作成セミナーを受講するために同友会に入会し「経営の迷子」から脱出すべく経営の勉強をスタートしました。しかし問題が山積みし理念どころではなく、まずは危機回避のための「目標」を設定しました。その目標を指針セミナーで学んだ手法からひとつひとつクリアしていったそんな折、日本創生会議から大牟田市の「消滅市町村」入りが見込まれました。「自分は何のために仕事しているのか？」「自分が生まれ育ち、子供が生まれ育つ街を何とかしたい！」と普通の飲食店、不動産賃貸業に初めて「地域と共に、きらめく街づくり、人づくり」という理念を夢ができました。地域、町の人々を巻き込みながらの新たな挑戦が始まり、夢・理念に向け少しずつ形になってきている過程を報告していただきました。

富山さんの報告で感じたことは、思いを温めて形にする過程、早い段階で発言し周囲に伝えること、誰でもできる部分をわかりやすく示すことで、共感する人や情報が集まり、継続することで形になっていくこと、また、気負わずシンブルにスタートすることで多くの人を巻き込んで活動し、常に発信し行動することで地域から愛される事業として強く根付いていくことの大切さを学びました。また、多くの同友会会員との連携でユニークな事業を展開していただけます。この学びから、地域での課題に敏感になり、自社が関われる解決法、わかりやすく発信していくこととの大切さを学ばせていただき、若い人の発想を応援していきたいと思えました。

文▶ 社会保険労務士守田優美事務所 特定社会保険労務士 守田優美（中央支部）

# 支部長経験で修得したこと

同友会入会4年目に支部長就任を打診されました。

迷いに迷った挙句、決め手になったのは前任者からの一言でした。支部長経験の学びをどのように自社に取り込んでいったのでしょうか。



セピア商事株式会社  
代表取締役  
さいとう ともや  
**齋藤 智也** 氏  
筑紫支部

## セピア商事に後継者として入社

「セピア商事は『ギフト部』と『福祉機器事業部』があり、いまは福祉のウエイトが大きくなりました」と語り始めたのは、代表取締役の齋藤智也さんです。

平成6年、父親の茂春さんが独立してお中元やお歳暮のギフト商品卸しの会社を山口駅の近くで立ち上げました。その後、より大きな市場を求めて福岡に拠点を移転させました。

お中元・お歳暮では売上に季節変動があり、安定性に欠けるので、新しい商材を探していました。高齢化社会で

「常に『やさしさ』を大切にお客様に接することは忘れませんでした」と齋藤さんは語ります。

## 社長に就任したもの

平成14年、会社のやむを得ない事情で突然世代交代をしました。それまでは第一線で営業活動していた齋藤さんは、経営については分からないことばかりでした。

「方向性が示せず、社員とぶつかってしまいました」

さらに追い打ちを掛けるできごとがありました。介護保険制度の財政悪化が大きな社会問題になり、平成17年政府は制度改正を断行し、利用者の福祉用具利用制限をかけたのです。その影響でセピア商事は売上が3割減となり、

社内の雰囲気は悪くなっていました。「正直言って自分でもどうしていいかわかりませんでした」

そんな中、「福祉用具(車いす、介護ベッドなど)を貸してくれませんか」というお客様からの要望が出てきました。当時は電動カートしか取り扱っていませんでしたが、その旨を伝えると「あなたのところから借りたいのです」と言われました。日ごろからお客様に「やさしさ」を持って接していたからこそ、出会えた言葉でした。

齋藤さんは電動カート主体のレンタルから、福祉用具全般のレンタルへ業態をシフトさせる決断をしました。「そこでピンチはしのぎました」と言います。

## 同友会入会

会社をなんとか立てなおさなければいけないと考えていたころ、仕事で知り合った三輪公平さん(I・W・A・M I ㈱代表取締役)に同友会のバリアフリー委員会に誘われ、即入会しました。「じつは営業目的でした」と苦笑いします。

しかし、同友会活動に参加するにつれ、同友会は学びの会であることを実

感するようになりました。そして自分に足りないのは経営者としての学びであると気づき、積極的に参加するようになりました。

同友会では「役職を打診されたら、『ハイ』か『イエス』しかないんだよ」と先輩会員さんから言われていました。支部の新会員研修では同期会の会長を引き受けました。さらに3年目の会員で構成する『3期会』では副会長を受けました。

そして4年目にはなんと中央支部の支部長を要請されたのです。

「さすがにこれは悩みましたね」前任の前田雅史さん(㈱お掃除でつくろのやさしい未来・代表取締役)からこうアドバイスされました。

前田「いま社員さんは何人いますか？」前田「25名です」前田「だったらそろそろ支部長受けてもいいタイミングだよ。会社をよくしたいと思ってる同友会に入っているよね。仮に同友会で失敗しても、それを教訓として会社で成功すればいいんだよ」まさに目からうろこが落ちた瞬間でした。その言葉に勇気づけられ支部長を受諾するのでした。

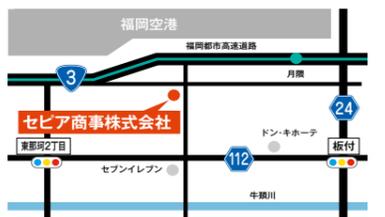
## 支部長として

「1年目はきつかったですね」支部長の任期は2年です。中央支部では、ベテラン会員・中堅どころ・若手の会員さんが副支部長となって活動していききました。自分が言うことに、ことごとく「違う」と言われました。しかしそれは同友会理念を理解するため



事業所内の様子

セピア商事株式会社  
創業 1994年9月  
住所 福岡市博多区東郡珂2-11-30  
電話 092-482-3030  
従業員数 27名  
HP-URL <http://www.sepia1.com>  
事業概要 福祉用具のレンタル・販売、ギフト商品などの卸、リラクゼーションの展開



取材 広報部  
文章担当 菅原 弘(東支部)  
写真 富谷正弘(玄海支部)

「福祉用具をあなたのところから借りたい」

「やさしさ」を持ってお客様に接していたからこそ、

出逢えた言葉

# 5月の行事案内

**16火** 18:30~21:00 **博多支部 5月例会**

社長の強みを明確にしたプロフィール作りで、業績大幅アップ!

- 天神ビル 11階会議室 福岡市中央区天神2-12-1 ☎0120-323-920
- 藤田 でんじろう氏 人間プロデューサー 会外

今回の例会では、自社の強みを明確するための自社(社長)のプロフィールづくりにチャレンジします。経営理念に基づき、事業ドメインを明確にする意味においても、プロフィールづくりを通して、自社の在り方を見つめなおします。

**16火** 18:30~21:00 **玄海支部 5月例会**

しくじり先生 俺みたいになるな!

~人生は苦勞と失敗の連続~

- IP CITY ホテル 福岡市博多区中洲5-2-18 ☎092-262-2009
- 舩元 光二氏 (株)H.E.S 代表取締役社長 玄海支部

(株)H.E.S 舩元光二氏が、多くのビジネスの中から、なぜナイトビジネスに参入したのか? また、天狗になり過ぎた話や人生のどん底まで落ちた話など、すべてを報告していただきます。

**16火** 18:30~21:00 **北九州支部 5月例会**

平成29年、北九州市はこうなる。

- コムシティ大会議室 北九州市八幡西区黒崎3-15-3 ☎093-641-9360
- 井上 秀作氏 北九州市議会議長

同友会の新しい1年が始まります。やっばりスタート「ダッシュ」が大切。しっかり学んでいきましょう。

**17水** 18:00~21:00 **東支部 5月例会**

波乱万笑! OLからの転身、同友会から始まる事務所づくりと客づくり

- ウィズ・ザ・スタイル福岡 福岡市博多区博多駅南1-9-18 ☎092-433-3900
- 中川 真紀氏 中川税理士事務所 税理士・行政書士 (東支部)

**18木** 18:30~21:00 **ひびき支部 5月例会**

決算書・申告書の見方 ~数字と言葉を理解しよう~

- コムシティ会議室 北九州市八幡西区黒崎3-15-3 ☎093-641-9360
- 小林 正広氏 (株)上津製菓作所 代表取締役 ひびき支部

新体制で初の例会では決算書(申告書)の見方や勘定項目の考え方の勉強会を行います。

**18木** 18:30~21:00 **中央支部 5月例会**

地方都市でも社員が集まり、会社が成長する経営がある

~経営指針、共同求人、社員共育の三位一体の経営~

- 天神ビル 福岡市中央区天神2-12-1 11階 ☎0120-323-920
- 山口 明子氏 ASAP動物病院 副院長 のおがた支部

**18木** 18:30~21:00 **糸島支部 5月例会**

眠った宝の見つけ方

~見かたを変えれば価値も変わる!「老朽ビル」を人が集まる「ピンテーゼビル」に~

- 前原公民館大会議室 糸島市前原東2丁目2-5 ☎092-322-2481
- 吉原 勝己氏 吉原住宅有限会社 代表取締役 (南支部)

**18木** 19:00~21:00 **西支部・青年支部 5月合同例会**

ここでしか言えないお金の話し ~事業計画~

- WITH THE STYLE 福岡県福岡市博多区博多駅南1-9-18 ☎092-433-3900
- 長 真志氏 ケア・ルートサービス(株) 代表取締役社長 西支部
- 河野康二郎氏 (有)KKオフィス 代表取締役 青年支部

後継者と創業者という違う観点から、職種も違う観点からその中の「お金」というものに焦点をあてて会社経営を続けていくために「数字にこだわる」大切さを、学びます。

**18木** 18:30~21:00 **りょうちく支部 5月例会**

咸宜塾で財務を学んで起こした3年目のキセキ

~「先に売上げを考えるより、どれくらい会社にお金を残したいのか?」を先に考えるようになった時、スタッフの顔に笑顔が浮かんだ~

- 筑後川温泉 ふくせんか うきは市浮羽町古川1099-8
- 馬場 亮次氏 馬場クリーニング 代表者 りょうちく支部

県南地区の研究會 咸宜塾で財務を学び、馬場さんの会社の企業体質は急激に改善されました。会社の数字を見ることで業務改善が進んでいった事例についてお話いただきます。

**23火** 18:30~20:40 **南支部 5月例会**

「私の同友会ライフ」

- 天神ビル11階会議室 福岡市中央区天神2-12-1 ☎0120-323-920

新会員歓迎のための会。新会員が同友会にもっと参加してもらえるようにし、また、既存会員は、新会員のビジネスをもっと知ってもらおう。そして、新会員と既存会員の交流を深めます。

**24水** 18:30~20:30 **共育委員会**

社会人例会企画会議

- 同友会会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15 福岡県中小企業振興センター11F ☎092-686-1234

社会人例会は経営者と社員が共に学び合う機会として、共育委員会が主催する例会です。社会人例会への参加は、この企画会議へのご参加が必須です。社員教育にお悩みの皆様、ぜひ共に学び合しましょう。

**26金** 18:30~21:00 **女性部委員会 5月例会**

- 天神ビル 福岡市中央区天神2-12-1 11階 ☎0120-323-920

**6月3土** 14:00~17:00 **同友すばる委員会 事業承継塾 第1講**

事業承継計画書の作成

- 電気ビルみらいホール共創館 福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル本店隣 ☎092-714-5743
- 中村 高明氏 株式会社紀之国屋 会長のおがた支部

昨今中小企業において、「事業承継」は大きな課題として取り上げられています。いかにスムーズに受け継ぐことができるか。社長の「心意気」を伝え、企業の存在意義を受け継ぐことができるか。今後中小企業が生き残るために、事業承継を学ぶことは大きな意義があると考えます。承継するにあたって必要になる手続きや知識、心構えを学び、企業づくりに役立てるため、共に学びましょう!

お知り合いの方を誘って、是非ご参加ください。  
お申し込み、お問合せは、e.doyu  
もしくは、同友会事務局までお願いします。

のいいきっかけになったのでした。支部運営について3人がそれぞれの立場で意見を述べてきます。「それぞれのいい意見なのですが、まとめるのに大変苦労しました。そこで同友会理念や支部の方針に照らし合わせるということが大いに役立ちました」。そうして組織をまとめる術を修得していくのでした。2年目になるとそのスタイルも確立でき順調に運営していききました。中央支部では任期最後の例会で支部長自らが報告することが恒例となっています。平成28年4月例会に先立ち、自社の経営を振り返りました。経営指針書を見直し、社内で発表会を開催しました。

## 同友会の学びを生かして

社は、「好い会社をつくる」経営理念は、「お客様の喜び」のために最高のサービスを提供し、「社員の幸せ」のために「会社の発展」追求し続けます」同友会の学びを生かして、まず3人の幹部役員を配置しました。「それぞれ優秀な人財です」。さらに、九州産の食品・飲料をネット販売する(株)イクス(子会社)の存在意義も明確にしました。経営指針書発表会をしたことにより会社の方向性や将来を示すことができました。「最終判断は私が下しますが、それぞれ

の幹部に任せることにしました。私は社員が働きやすい環境を作ることに専念します」一方、退社を言い出してくる社員もいました。齋藤さんは悩みました。「同友会の会員さんに相談したところ、「理念に合わないスタッフがいても、そのままにしておくことは本人にもよくないことだよ」というこたえが返ってきました。齋藤さんは「腑に落ちました」と言います。

## 理念具現化のための戦略

同社では福祉用具の取引をメーカー直接ではなく卸し業者を通じて行なっています。そのことで、よりリーズナブルな料金で多くの品ぞろえができるようにしています。「人が用具に合わせ

るのではなく、その人の生活スタイルに合った用具を提供できるようにするためにです」。そして営業はできるだけ利用者本人に直接会い、さらにプランを作成するケアマネージャーの意見を取り入れるようにしています。そのためにも商品知識や資格の取得も重要になってきます。

## 介護を取り巻く環境

政府は平成30年に要支援1・2、要介護1・2の福祉用具レンタルサービスを打ち切る方針を出しました。福祉用具レンタルにも大きな影響が出かねません。世論は「筋の通らぬ軽度者切り」「介護離職ゼロ作戦に逆行する」と批判が噴出し、80万人もの署名が集まり見送られることになりました。人口減少



実際に電動カートを試乗させていただきました

の中、高齢者人口は2040年まで増えると予想されています。地域包括ケアシステムは、「医療」から「介護」へ、「病院・施設」から「地域・在宅」へという方向に進んでいきます。健康寿命を延ばす意味でも、福祉用具の果たす役割は大きいと言えます。「地域において、介護、医療とのネットワークづくりが大切だと考えています」と齋藤さんは言います。

## 経営指針書発表会の重要性

取材の最後に齋藤さんが考える自立型企業についてお伺いしました。「従業員に『やさしさ』が必要と言ってきました。徹底してきたことが実績に繋がってきたと思います。ただ、個人のスキルに任せてきたところもあったので、これからは、会社として力を結集していきたいと思っています。理念とビジョンを示して力を合わせていく会社、お客様からも働く人からも選ばれることが自立型だと思えます。経営指針書作成して発表会することはとても大きいことですね」と締め上げていただきました。

取材協力ありがとうございます。

地元愛を育みながら「田川支部」設立  
「のおがた支部」・「飯塚支部」…新たな支部名でスタート



挨拶する堀支部長



田川支部設立総会に出席した田川支部会員(前列真ん中右は中山代表理事)

筑豊地域で同友会の活動が始まり、20年が経ちました。筑豊地域における同友会の躍進は会外からも期待されるようになってきています。

筑豊地区会では、2016年度に田川支部設立準備会を発足させ、支部設立に向けた活動を行ってきました。この度、4月10日に田川支部設立総会を開催し、正式に田川支部としてスタートしていきましました。

また、4月1日より筑豊支部を「のおがた支部」、嘉飯支部を「飯塚支部」とそれぞれ支部名を変更し、より地域に根ざした同友会活動を推進してまいります。何卒よろしくお願い申し上げます。

- 筑豊地区会長 有田 栄公
- のおがた支部長 金子 順次
- 飯塚支部長 重松 和孝
- 田川支部長 堀 弘道

2016年度 第11回理事会報告 (一部抜粋)

日時 2017年3月22日(水) 14時30分～17時30分  
会場 福岡県中小企業振興センター 202会議室

出席 41名(出席率69.5%)  
議長 貞池 龍彦(副代表理事)

協議・審議事項

1. 2016年度の活動の総括と次年度にむけて

第26回中小企業経営者フォーラムのまとめと次年度以降の活動について

- ・参加結果を確認した。会員524名、ゲスト32名、社員52名、会外・県外41名、合計649名だった。
- ・次回フォーラムの開催次期について、2018年11月とし、今後の開催は、2年に1度とするか毎年とするかについては、今後検討していく旨が提案され、審議の結果、承認された。また、2017年度のフォーラム費の予算については2017年度は2018年度開催に向けて積み立てることが確認された。

2. 2017年度にむけて

会員の委員会登録の更新について

会員の経営課題に沿った案内(e.doyu配信等)を出すために委員会登録してきたが、近年更新がなされていなかった。再度会員に自社の経営課題を考えてもらい、再度委員会登録をし直してもらうこととした。

報告事項

1. 会員企業の動きなど

経営革新計画承認企業 2017年2月  
(県28件/うち同友会会員企業1件)

- (株)ジュントス 朝稲 啓太氏(東支部)  
<テーマ>非公開

※累計で福岡県全体では5,234件、会員企業は403件

2. 事務局関係報告

4月入局予定の新入事務局員1名、5月末付退職予定者1名が報告された。また、2017年度中に1名採用予定である旨報告された。

理事会報告全文は、e.doyuの文書管理(理事会報告-2016年度)にアップしています。会員の方は全て閲覧できます。

Nice to meet you ようこそ同友会へ



株式会社ウイングファミリー  
(マジェンタ英会話スクール)

英会話スクール・留学サポート、  
月1英語交流会マジェンタクラブ、天神トリップ実施

代表取締役 **坂本 美代**  
(西支部)

昨年末に開校したマジェンタ英会話スクール代表坂本美代です。仕事に必要な英語を寸刻仕立てて楽しく学べ、ヨガや料理といった趣味も英語で学べる全く新しいタイプの月1回の体感型英語クラブ、そして企業向マジェンタ英語110番も。経営は学んだことはありませんので、同友会に入会させていただいてしっかり学び社会貢献したいと思います。よろしくお願いします。

福岡市中央区今泉1-13-17 向栄ビル南天神2F  
TEL:092-707-2808



株式会社坂本エステート

不動産賃貸・売買・管理

代表取締役 **坂本 優**  
(西支部)

この度、西支部に入会させていただきました株式会社坂本エステートの坂本と申します。中央区舞鶴で不動産業を営んでおります。

スリー S[Service・Safety・Support]をモットーに仕事に励んでいます。趣味はバスケットボールで、今でも社会人チームで活動しています。皆様これからよろしくお願いたします。

福岡市中央区舞鶴2-8-22 昭和ビル301  
TEL:092-753-6884



株式会社アミーウェディング

結婚披露宴の企画演出/司会・スタッフ派遣

代表取締役社長 **山崎 雅水**  
(西支部)

幼少からお世話になっている方の紹介で入会しました。弊社は結婚式・披露宴の企画プロデューサーや、司会者・音響スタッフの派遣を行っております。

新たな夫婦が生まれる喜びと、それにまつわる「ご縁」に感謝を伝えるため、司会者・スタッフの育成やマネジメントの技術など、諸先輩方から学ばせていただけましたら幸いです。

福岡市西区愛宕3-1-5-206  
TEL:092-892-7712



株式会社 Hakata Cross You

初級専門英会話、人おこし、町おこし

代表取締役 **大西 亜樹**  
(福友支部)

Hakata(博多)からYou(あなた)にCross(まじわり)たいとの思いをこめ、社会的起業の取り組みとして初級専門英会話教室・沖縄の国産珈琲の販売を行っています。

英語は、今知らない自分に、新しい自分に出会うツールになります。ワクワクな人生を開く手段になるのです。「初級が変われば、日本が変わる!」

福岡市博多区博多駅前3-9-5-611  
TEL:092-292-5900



アップルエステート株式会社

不動産業全般

代表取締役 **新井 将史**  
(博多支部)

同業者である不動産の窓口株式会社・豊島圭さんより紹介していただき同友会へ入会させていただきました。例会や研修等で学んだことを実践に生かして日々奮闘しております。弊社では、不動産業全般を取り扱いさせており、現在、特に力を入れているのが不動産買取再販事業です。同友会では、様々な業種の先輩経営者達と会うことができ毎回、沢山の刺激を受けています。

福岡市東区名島2丁目34番18号 ARAIビル1F  
TEL:092-682-5633



いよいよ試合開始です！



スタンドから応援する生徒たち

### あこがれの甲子園へ

第89回選抜高等学校野球大会の応援に甲子園へ行きました。我が母校、福岡大学附属大濠高等学校が26年ぶりに4度目の春の選抜に出場したからです。

第一試合が3月21日(火)の予定でしたが、雨のため22日(水)に順延になりました。福岡からのバス30台、1000人の大応援団が日帰りの予定が宿泊になり、1000人が泊まる所がなく、京都、天理、滋賀、淡路島に分宿になり大変でした。

3月22日(水)の天候は晴れ。第一試合は創志学園(岡山)との試合。6対3で勝利することができ、初めて甲子園で大濠高校の校歌を1500人の大応援団と涙しながら歌い、感動の時を持つことができ感謝でした。

大濠高校野球部監督の八木監督は『考える野球』をテーマに2010年から指導されています。進学校であるために、平日の練習時間は2時間半『打つ、投げる、走る、考える』短時間の練習時間で効率よくチームをつくりました。春の選抜に出場できたのは、エース三浦銀二投手(筑紫丘中学出身)の力があります。最速144キロのキレのいい直球が最大の武器です。

第二試合は、滋賀学園を再試合で5対3で勝利し、初めてのベスト8に進むことができました。初めての甲子園での応援でしたが、高校野球の魅力、ひたむきさ、高校生らしいフェアプレー、マナーに感動を沢山いただきました。

大濠高校野球部の生徒諸君に感謝いたします。

(株)ココスイメージ 富谷 正弘(玄海支部)



プラカードを持って記念撮影

一般社団法人 福岡県中小企業家同友会  
「月刊 同友」編集部

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号  
福岡県中小企業振興センタービル11階  
TEL:092-686-1234 FAX:092-686-1230

北九州地区センター

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野1-2-39  
クルーズ浅野ビル 808号  
TEL:093-551-3111 FAX:093-551-3344

県南地区センター

〒830-0038 久留米市西町1367-1  
祥栄ビル2階  
TEL:0942-33-3355 FAX:0942-33-3366

<http://www.fukuoka.doyu.jp/>

福岡同友会

検索